

[TOP page](#)[資料室](#)[イベント情報](#)[講師を探す](#)[Worker's 広場](#)[関連リンク](#)

## 資料室

[HOME](#) | [資料室](#) | [労働組合](#) | [組織活動](#) | [労働組合をつくろう \(組織化基本キーワード②\)](#) | [どうして「力」が必要なのですか?](#)[労働組合](#)[労働者福祉・共済](#)[一般教養](#)[組織活動](#)[組織運営と法律](#)[労働安全衛生](#)[経営対策活動](#)[教育・宣伝活動](#)[労働時間をめぐる諸問題](#)[教育活動](#)[選挙活動](#)[組合組織 \(公務員\)](#)[教育カリキュラム](#)[▶ キーワード検索はこちら](#)[労働組合をつくろう \(組織化基本キーワード②\)](#) | [どうして「力」が必要なのですか?](#)

## どうして「力」が必要なのですか?

悲しいけれど、「力なき正義」は通用しません。これと同じで、労働者からの提起が、どんなに経営や会社にとって良い政策でも、社会を統治運営する政府、経営者に実行の意思がなければ実現しません。ご承知のように、連合は、連合を結成するとき、「力と政策」を掲げ、「力と政策」の連合として発足しました。労働者の幸福はこの連合の精神を通じ、労働者が自ら回結し結成した「労働組合」の活動によって達成していきます。この達成するエネルギーが「力」であり、労働組合なのです。

## 組織化 (労働組合結成) の為に必要な基本とは何ですか

組織化に必要な原則が3点あります。これは、組織化を働きかける「労働者」に、労働組合がなぜ必要なのかを理解してもらうために避けて通れない「実践的理論」です。

組織化必要性三原則として言いますと、

1. 労働者、労働組合の歴史を通して必要性を学ぶ。
2. 労働組合の運動や活動を通して必要性を捉える。
3. 現代社会の「あり様」、社会システム上、必要となされている事実を捉えて理解を深める。

以上の三点を「組織化必要性三原則」と位置づけています。

## 組織化の基本とは「どういうこと」を言いますか?

組織化を行う場合、まず、何故組織化を行うのか、何のための組織化なのかを明確にすることです。組織化戦略 (目標) の確立を図ります。

そして第二に、組織化は社会的に認知を受けなければなりません。そのためには、社会のルールに基づき、組織化を行う必要があります。したがって、労働組合法を中心とする労働法を知らなければなりません。

第三は、労働組合の主役は組合員です。ですから、組合員の欲求・ニーズを掴み、共感と参加の組合活動を行わなければなりません。組合への加入運動もこれが一番大きな要素を占めることとなります。

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

Worker's Library 会員登録

お申し込みはこちらです。

[>>一覧へ戻る](#)

